

記 事

◎第6回理事会（昭.28.11.17）出席者：平井会長，福田副会長，榎，中島，中路，岡本，佐島，篠原，最上の各理事，議事：1）10月中の行事その他報告，2）昭和28年度土木賞委員会候補者をあげこれを常議員会にはかり決定すること，3）水理委員会委員三浦孝雄君中部地建に転出のため近藤利八君を後任として委嘱すること，4）日本学術会議研究費委員会委員長から文部省29年度科学研究費等分科審議会委員候補者4名推薦方依頼に対し，安芸俊一，青木祐男，福田武雄，矢野勝正の4君を推薦し，なお関係学協会にその旨連絡すること，5）工業地帯整備協議会から福田副会長に理事就任方承諾を求めてきたが同君に一任，6）国際水理学会（IAHR）に出席した本間仁，石原藤次郎，高田昭の3君の報告講演会を明年1月13日（水）開催のこと，7）会員増加運動について，8）会員入退会承認。

◎各種委員会

1. 編集委員会（昭.28.11.24）出席者：岡本，佐島正副委員長，丸安，三上，寺西，三木，齊藤，鈴木，神田，吉川，坂本，矢野の各委員，中川書記長，徳平幹事。協議事項：(1) 会誌及び論文集進捗状況報告，(2) 投稿論文及び新規受付論文審査委員の決定，(3) 39巻1号登載論文を次のとおり決定。

藤井松太郎・星埜和・村山朔郎：講演原稿，村山朔郎，電解重合による土の新固結法，大村裕：橋梁床版の荷重分布作用について，米沢博：直交異方性板理論による鋼道橋床版及び桁の曲げモーメントについて，合田健：浮遊物の輸送機構に関する一研究，大野諫：曲梁の半径方向の垂直応力度公式，北川典生：宇部港9m岸壁工事の特性について，田代信雄：アーチダムについて，米倉亮三：土の突固めと強度との関係，板倉忠三：米国における道路凍上被害の現状と対策研究の展望。

(4) 38巻11号及び論文集18号討議依頼先の決定，(5) 依頼原稿の決定，(6) 土木賞について，(7) その他。

2. 抄録委員会（昭.28.11.9）出席者：森委員長，松本，林，千秋，渡辺（修）の各委員，徳平幹事，議事：38巻12号抄録を協議。

3. 水理委員会（昭.28.11.10）出席者：安芸委員長，本間，石原，近藤，林，渡辺，竹内，柴原，左合，井口，吉川，嶋，家原，三浦，中安，岡田，坂本，市浦の各委員，議事：1）安芸委員長から国際会議（IAHR）

に出席された本間，石原両君の歓迎の辞を述べ，三浦幹事地方転出のため近藤利八君を後任に委嘱方提案（了承），2）安芸委員長がIAHRのCouncil memberに選任された（任期4年），3）石原委員日本学術会議に提出する報告書を朗読の後説明，a）会議出席者は263名，18ヶ国，b）次回は1955年9月オランダのDelftで開催，c）会議では安芸，本間，浜田3君の論文をそれぞれ読み，d）density currentがなかなか問題になり討議もあつた，e）次回は多分river hydroが論議されるだろう，f）工業及び農業用水の問題，g）質問は会場入口で1人にカードを3枚づつ渡して講演中に質問事項を書いて司会者に渡し，適当な時に回答する仕組みになつていた等，4）明年4月アルゼーで国際灌漑水路委員会が開かれるので安芸委員長出席の予定，5）本間，石原，高田の3氏の講演会を1月13日（水）開催の予定。

4. 第7回プレストレストコンクリート委員会（昭.28.11.18）出席者：吉田委員長，国分，田中，宮崎，伊地知，渡辺，田原，靱島（代白木），山崎，村田，岡本，伊東，川口の各委員，議事：1）川口幹事の第二原案の目次から第2条まで検討，2）委員追加（内山夷君新任，平川君退任，伊地知堅一君後任）3）研究事項（curing age, prestress をかける時期，bondの問題，安全率の出し方の問題，余緊張の効果等）

◎その他

1. 土質基礎工学国際会議報告講演会（昭.28.11.9 国鉄8階映写室において，土質基礎工学委員会と共催），聴講者：約130名，講演者：藤井松太郎（国鉄技師長，星埜和（東大教授），村山朔郎（京大教授），藤井君は吹米事情，星埜君は会議の様相，村山君は会議後のエキスカッションについて，それぞれ2灯によつてお話があつた。講演後同庁食堂で3氏を囲んで晩餐会を開催した。

写真-1 晩餐会場



2. 工業標準化事業感謝状授与式（昭.28.11.10）当学会が工業標準化事業によく協力し，その推進に多大の貢献をした故をもつて，通産大臣より感謝状を授与されるので国会図書館エジプトの間において挙式，

最上理事出席された。これはとりもなおさず当学会が推薦した各委員諸君の御努力の賜にほかならないので、ここに各委員に謹んで謝意を表する次第である(各委員氏名は省略)。

写真-2 感謝状



3. 40周年記念事業準備打合せ (昭.28.11.12) 出席者: 菊池副会長, 最上, 中島, 中路(代高坂)の各理事, 打合せ事項: この席で各事業それぞれの委員を決定するより一応各関係の主脳者と各事業について協議の上委員を決定することとした。菊池明, 黒田静夫, 目黒清雄, 藤井松太郎, 沢勝蔵, 中島重雄, 種谷実, 青木楠男, 徳善義光, 滝尾達也(明年継続理事), 兼重, 中路, 最上, 片平, 篠原の各理事で11月26日打合を行うこと。

4. 40周年記念事業打合せ (昭28.11.26) 出席者: 菊池副会長, 黒田(代寺西), 沢, 中島, 種谷, 青木, 中路の諸君, 協議事項: 1) 記念式等の行事を3日間として挙行すること, 土木会館の建設に着手すること, 会誌記念号, 土木工学論文抄録, 土木工事写真集, 大正土木史等は編集委員会に委員の選定等を一任する。

5. 朝日賞候補として朝日新聞社へ星野陽一君の無限長レールに関する研究を推薦した。

◎秋のエキスカージョン (昭.28.11.14~15 両日)

恒例の秋のエキスカージョンは神奈川県下箱根早雲山の地汜り現場, 静岡県下富士山麓地区行政協定道路及び狩野川改修工事現場を視察することとなった。

一天の雲もない秋空の下に, 三々伍々11月14日午前10時半小田原駅前集った参加者は2台のバス, 数台の乗用車に分乗した。地元の神奈川県土木部の人々の町重な出迎えを受け, 定刻10時半箱根早雲山に向け出発した。秋色を窓外に賞でつつ, 北村道路課長, 小田島砂防課長の説明に耳かたむけているうちに, 11時30分早雲山着。小田島砂防課長の説明を受けつつ約50分にわたり現場を見学した。

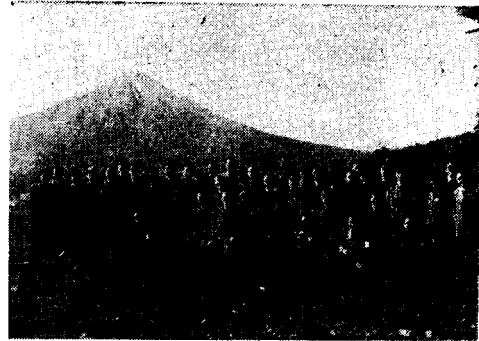
再びバスに分乗, 12時40分大湧谷着。白雪の富士山を眺めつつ昼食。

写真-3 箱根早雲山・地汜現場を見学する一行



13時, 大湧谷を発ち, 芦ノ湖畔, すずき野の仙石原を通り, 長尾峠にかかる。隧道を出たとたん眼前に秀麗な富士がぱつと跳り出た。車外に出, しばし富士山麓の秋色を賞美し, 一同記念撮影した。

写真-4 記念撮影 (長尾峠にて)



14時再び車中の人となり, 畠山静岡県道路課長, 長坂富士特設道路事務所長の説明を聞きつつ御殿場, 米軍富士サウスキャンプ, 行政協定道路を進み, 三島を経て, 予定より早く第1日目の宿舎伊豆長岡温泉かつらぎ館に到着したのが16時であった。

一同, ホットした気持で各自室に入り, それぞれ温泉に浸り, 朝からのほこりと疲れをいやして懇親会を待った。懇親会はかつらぎ館の大広間が用いられ, 一同着席すると, 静岡県の畠山道路課長が町重な挨拶を述べ, これに対し平井会長が会員一同に代り, 神奈川県静岡両県当局並びに関係諸氏の至れり尽せりの御款待に対し, 謝辞を述べた。宴に移り, たけなわになるや, 美人の手踊りや, 此処彼処にたむろして久瀧を叙する人びと等, 敏はつきないようであつたがいつしか静かになつて床についた。

明くれば15日, 今日も秋晴。朝風呂を浴び, 一同朝食をすまして, 9時バス上の人となり第2日の行程に入る。

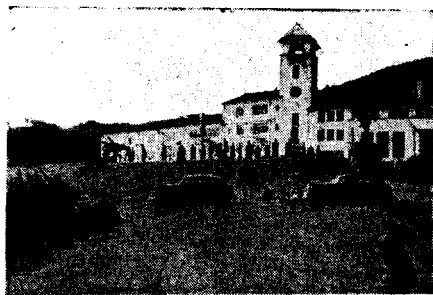
古奈の湯宿を過ぎ, まもなく狩野川放水路地点に到り, 堤防上で狩野川改修工事の概略について田中, 狩野川放水路第二出張所長より説明を受けた。時間があ

まりないので、すぐ車上の人となり、修善寺を通り伊東に向う。途中、案内嬢の修善寺物語、曹我物語に聞きほれているうちに昼近く伊東の町に入った。

道路整備特別措置法に基づく小田原一下田線の舗装工事施工の道路上を走つて川奈ホテルに向つた。

川奈ホテルの芝生でゴルフリンクスを眺めながら小憩。遠く伊豆大島、眼下に初島をのぞみ、2日にわたる見学の最後の憩いに一同ゆつくりくつろぐ。

写真—5 川奈ホテルで休む一行



再び伊東に向い、市中のレストランの2階で昼食、平井会長の謝辞をもつて秋のエキスカッションの幕を閉じた。1人の事故者もない、愉快な和気あいあいたる有益な見学旅行であつた。

この記事を終るにあたり地元神奈川、静岡両県当局の綿密な計画と御款待に対し厚く感謝する次第である。参加人員 50 数人。

支 部 だ よ り

1. 北海道支部 第2回見学会(昭.28.9.17~18両日)層雲峡発電所建設工事,参加者:40名,秋晴れの好天に恵まれ,名勝層雲峡の秋を賞でつつ懇親会,工事見学ともに盛大,有意義に実施することを得た。17日旭川駅前に集合,大型バスで層雲峡に至り観光ホテルに宿をとり,夕食をともにして懇親会を開いた。真井支部長,北村幹事長欠席のため,丸島商議員司会者となり,当工事監督の北海道電力KK層雲峡水力発電所建設所長稲垣茂雄氏の一般説明の後菅原,秋島,荒井,清水各社の現場技術者を囲んで発電工事の特色その他北海道土木技術に関し活発な討議を行い,現場技術者の体験に直接触れて非常に盛会であつた。翌18日工事現場(本流ダム,本流取水口,導水路約10km,発電所,放水路)を詳細に見学し,活気ある作業状況と技術者諸君の熱意がはなはだ印象的であつた。見学を終えバスで上川駅に至り解散した。工事の内容は別途報告して貰うつもりであるからここでは割愛する。終りに関係各位の御協力を深謝する。

2. 東北支部 秋季見学会(昭.28.10.31.花山,鳴

子ダム)参加者:照井支部長を初め約50名,大型バスで定刻8時仙台駅を出発,一路4号国道を北上し古川,築館を径て花山ダム建設の宮城県一迫川総合開発工事事務所へ到着,時10時40分,同所会議室で数枝木所長より懇切な工事計画概要を聞き活発な質問等も展開した。特に工事の死命を制する土地補償問題は同所長並びに関係者の苦心と地元村民の理解ある協力とによつてようやく11月仮設工事に着工,来年中に本工事に着手し得る見透しがついたとのことは喜ばしい限りである。同所の心尽しによる昼食の後水没地帯の視察を行いさらにダムサイトに行く予定であつたが雨のため中止し,再び事務所に戻り模型と写真によつてこれを補つた。再びバスで鳴子に向い,約1時間にして鳴子ダム建設の東北地建江合上流工事事務所に着,直ちに藤樫所長の工事説明を聞く,このダムは現在重力式として計画してあるが目下アーチダムを検討中で,もし,これが実現すれば九州の上権葉に次ぐ日本では第2番目の珍しいダムとなるとのことである。これより3時頃同所を出発約2km余で目的地に到着した。ここは昨年7月から仮設工事を始めダムサイト附近の県道附替工事のトンネル136mはすでに完了し,ダムサイト県道の直下河底まで約120mは吃立した大絶壁で花岡岩の岩肌を露出してV字形の断面をなし,絶好の地点である。これに13.5tのケーブルクレーンを据付けて本格的工事の際は一大壮観を呈するだろう。現場説明約20分の後,引過して最後のコース鳴子峡に向い大谷橋でバスを降り約4kmの溪谷を徒歩で観賞,幸い雨も止み心ゆくばかり紅葉と奇岩怪石を眺めこの見学会に有終の美を飾つた。暮色迫る頃帰途に着き5時30分鳴子の懇親会場仙鉄厚生寮に到着一同温泉に浸り一日の疲れを癒し,6時過ぎ照井支部長の挨拶によつて懇親会に入り和気あいあいのうちに終了,同所に一泊の後翌日朝食後解散した。

3. 関西支部 第1回土木工事研究会(橋梁工事の部)(昭.28.11.21.国鉄大鉄講堂において)参会者:173名,演題並びに講師:鳥飼大橋下部工事(大阪府土木部,須田義臣)久喜橋架換工事(京都市建設局,森田長雄)槇尾川鉄道橋の門構による架替(国鉄大鉄,長谷川徳松)大阪駅構内プレストレストコンクリート鉄道橋(国鉄大工,広瀬卓蔵),正蓮寺橋取付坂路プレストレストコンクリートの設計(オリエンタルコンクリートKK木村又左衛門)

4. 中国四国支部 第5回学術講演会(昭.28.11.7,8日松山市自治会館講堂)参加者:約200名,非常に盛会裡に終了した。

多層軟弱地盤の圧密沈下の近似計算法
 電気抵抗探検による鉄筋の接合に関する一考察
 長大レールの布設
 土の締固めに関する二三の問題
 ラボトリーミキサーと現場の大型ミキサーによるコンクリートのコンシステンシーの差異
 セメント混和材としてのフライアッシュ
 圧密される粘土の間隙水圧の測定
 コンクリート無限円柱の熱応力
 砂利層上の平均流速
 吉野川の洪水予報
 阪川鉄道橋コウ工率概要
 等分布荷重による円筒体の断面のテーパの効果
 土の電気抵抗に関する実験
 四国地方臨海工業地帯造成計画の構想
 宇部ボゾラン
 佐波川ダム仮設橋及び二三の工事
 砂の粒度がモルタルのウオーカビリティーと強度に及ぼす影響
 岡山川第一発電所の鉄管
 洪水論 (特別講師) 京大 工学部
 ダムの余水吐 () 建設省土研

徳大 土木教室 梶原 光久
 山大 " 川上 鶴夫
 広鉄施設部 馬越 道由
 廣大 土木教室 河内 清彦
 建設省物部工事 ○深谷 新道 岡本 道繼
 宇部興産 青木 完雄
 廣大 土木教室 綱十 寿夫
 山大 " 大浜 文彦
 徳大 " 久宝 保
 建設省中四地建 敷本 健作
 国鉄四鉄 吉田 孝義
 徳大 土木教室 青木 康夫
 徳大 土木教室 ○瀬川 浩司 久保田 敬一
 運, 松山港工事 鬼頭 満男
 宇部興産 渡辺 幸三郎
 建設省山口工事 平田 正三 増岡 康治
 徳大 土木教室 荒木 謙一
 愛媛県 { ○山本 広次 石川 武雄 西村 精一
 矢野 勝正
 村 幸雄

であつた。トンネル現場を午後4時出発、帰途B班を筑後大石駅に送り、A班は杷木より朝倉郡大福村の筑後川破堤現場に向う。建設省の好意で出迎えてくれたジープに先導され、破堤現場に向つたが、大福村に入れば一望千里、田畑人家すべて押流されて、荒蕪たる砂原に変わり、破堤現場に夕闇迫る5時半到着、右岸700mの堤防が跡方もなく流出し、旧法線より100mほど後方に仮堤防が築造されている。過般の災害の生々しさを改めて再認識し朝倉街道を福岡へ急いだ。博多駅前午後7時解散。見学会(2)(宮崎県上椎葉村九電上椎葉ダム工事現場、(昭.28.11.21)参加者:250名、日豊線富高駅前7時30分集合、8台のバスに分乗出発、11時30分上椎葉アーチダム工事現場建設事務所横にてトラックに移乗、付替道路よりダム左岸ケーブル附近下車、支部長及び能川九電土木部長の挨拶の後、

写真-2 上椎葉ダム 見学会



(右岸より工事現場を見
 る一行、前方は左岸の
 Cable crane の tower)

緒方建設所長より工事概要の説明、幹事長の注意事項説明、12時申食、12時45分再びトラックに分乗してダム右岸に到着原石採取状況、クラッシングプラント、パッチャプラント、ケーブルクレン、等見学、15時30分建設事務所横でトラックからバスに移乗、離山し富高駅に着いたのは19時30分であつた。西部支部本年度最大行事と目されるこの見学会は当初150名という予想を遙かに上廻る250名の希望者が殺到、支部始つて以来の大見学会となつたが約30名単位の8班の班別行動により、すべてが規則的にスムーズに動き、成功を収めた。わが国最初の最大アーチダム工事、総工費120億と称せられる工事だけに粋を集めた機械力を動員し、力強く奏でられる建設の譜に驚嘆の眼を注がずにはいられなかつた。

5. 西部支部 見学会(1)(昭.28.11.10.釈迦嶽トンネル及び筑後川大福村破堤現場)参加者:約80名、

写真-1 釈迦嶽トンネル見学会



(トンネル入口横にて
 第1班記念撮影)

当日A班は貸切バス3台を連ね9時博多駅を出発B班は久大線筑後大石駅に集合し、11時杷木でA班と合流、宝珠山村の現場に向つた。トンネル現場では2班に分れて交替に入る。鉄兜、合羽、長靴にカンテラをさげた現場マンの出立も勇ましく蓄電車て入坑、導坑の最先端まで見学した。4時間余の見学は誠に有意義

昭和28年11月分入退会報告 (28.11.1~11.30 現在)

1. 入会 47名(正10, 准16, 学21) 2. 退会 13名(名誉1, 正5, 准5, 学2) 3. 転格 10名(准より正3, 学より准7)

会 員 現 在 数 (28.11.30 現在)

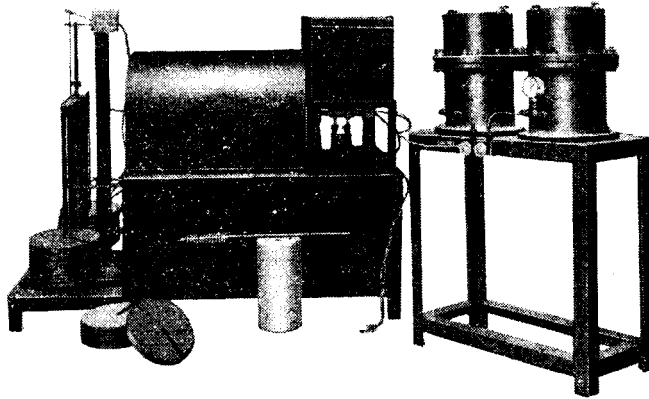
名誉員	賛助員	特別員1級	2級	3級	正員	准員	学生員	合計	増加数
19	16	33	74	148	4 828	5 897	825	11 840	34

昭和28年12月10日 印刷 土木学会誌 定価 100円
 昭和28年12月15日 発行 第38巻 第12号

編集兼発行者 東京都千代田区大手町2丁目4番地 中川 一 美
 印刷者 東京都港区赤坂溜池5番地 大沼 正 吉
 印刷所 東京都港区赤坂溜池5番地 株式会社 技報堂

東京中央局区内 千代田区大手町2丁目4番地 電話 和田倉(20) 3945 番
 4078 番
 発行所 社団法人 土 木 学 会 振替東京16828番

MARUTO



.....営業品目.....

土質試験機
ループ荷重計
セメント
コンクリート試験機
A.E
コンクリート測定器

コンクリート高圧 透水試験機

30 kg/cm² 自働連続長時間試験

〔電力御中央研究所指導〕

株式会社

丸東製作所

東京都江東区深川白河町2の7

電話 深川 (64) 2661

綜合防蝕

運輸省、通産省の研究助成金をうく

パイプ、ケーブル、鉄鋼、構造物の防錆、防蝕、防水

諸官庁、化学工場、鉱山会社の御採用御指定品

ライテープ ・ ライジン ・ ポリエテープ
(塩酸ゴムテープ) (塩酸ゴム塗料) (ポリエチレンテープ)

ツールカバー ・ ビニール製品
(ペンチ類の絶縁防錆カバー) (硬質パイプ・チューブ・シート) (プレート・タイル・テープ)

電気防蝕の調査、設計、施工

防蝕に関することは多少に拘らず御相談下さい

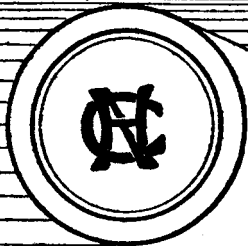
中川防蝕工業株式会社

社長 中川 雅 央

本社 東京都千代田区丸の内二ノ二 (丸ビル 650) 電話和田倉 (20) 0759, 4438

代理店 東北防蝕工業株式会社 仙台市東二番町 96 電話 3358

三昌株式会社 名古屋市中村区彌宜町 4129 電話本局 (23) 6723



創業以来29年間

の経験を

御利用下さる

管株式会社

HUMEPiPE

日本工業規格

日本工業規格

JIS A5303

認可製品

東京営業所 東京都中央区築地二丁目一〇番地
電話 築地 (55) 2361. 3233. 3792

大阪営業所 大阪市北区西扇町一七番地
電話 豊崎 3317. 3318

八幡営業所 八幡市築地町二丁目一四番地
電話 八幡 462. 818. 2593

函館営業所 函館市龜田町二〇二番地
電話 函館 5081. 3512

川崎工場 川崎市下作延一三五八番地
電話 溝ノ口 20. 175. 352. 353

尼崎工場 尼崎市中浜町五四番地
電話 尼崎 998. 1186

八幡工場 八幡市築地町二丁目一四番地
電話 八幡 462. 818. 2593

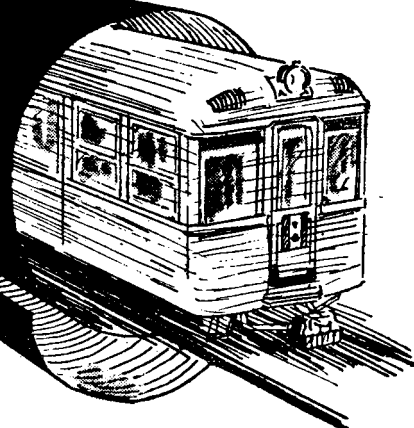
函館工場 函館市龜田町二〇二番地
電話 函館 5081. 3512

マルエス印 佐久間式



ルーフィング

防水工事施工機
フッパン クロス
スパンビニシート
ガラス繊維ルーフィング
ジョイント、フイラー



主要製品

簡易床材カバリウム(フローカバリング)
JIS-A-6001規格表示指定許可製品
アスファルト製建設資材各種

日新工業株式会社

取締役社長 佐久間英吉

本社及東京工場 東京都足立区千住東町 93 電話 足立 (88) 131~5
大阪支店 大阪市西区新町北通1ノ40 電話 新町局 7032. 7748
山形工場 山形市小白町 39 電話 山形 2387. 3779

寒中コンクリート特集号

B・5判 80頁 本号に限り1部 100円 (〒10円)

- 低温季節におけるコンクリートの常識 (藤井光蔵)
- 寒中コンクリートの2つの重要な本質 (布施忠司)
- 冬季における建築コンクリート (幸田太一)
- 寒中コンクリートの施工 (近藤泰夫)
- 寒中コンクリートの養生 (西 忠雄)
- 電気養生をしない寒中コンクリート (横道英雄)
- 吉田徳次郎先生を囲んで座談会
『寒中コンクリート』
- その他種々の工事施工例

コンクリート・パンフレット

(図書目録進呈) 各号共A・5判 70頁内外
1部 60円 (〒10円)
全国丸善書店等でも販売中

- 1号より 20号までは省略
- 21号 水泳プール 深谷俊明氏執筆
 - 22号 コンクリートしくじり百話 近藤泰夫氏 "
 - 23号 灯台 寺西弘治氏 "
 - 24号 プレストレスト コンクリート 猪股俊司氏 "
 - 25号 わかりやすいコンクリート 山田順治氏 訳
問答
 - 26号 トンネル 加納俊二氏執筆
 - 27号 樋門・水門・閘門 秋草 勲氏 "
 - 28号 左官問答 藤田金一郎氏 "
 - 29号 コンクリートのクリープ 岡田 清氏 "
 - 30号 コンクリート舗装の監督 谷藤正三氏 "

申込先 **日本セメント技術協会**

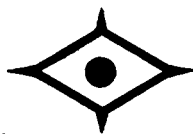
東京都港区赤坂台町1番地
振替東京 196803 電話赤坂(48)8541~3

Kobe Steel

最新の設計

セメント

米國最高の技術と



当社の優秀設備で作られる

機械

ロータリーキルン・チューブミル・ボールミル
ロッドミル・エヤーケングクーラー
各種スクリーン・各種クラッシャー

株式会社 神戸製鋼所

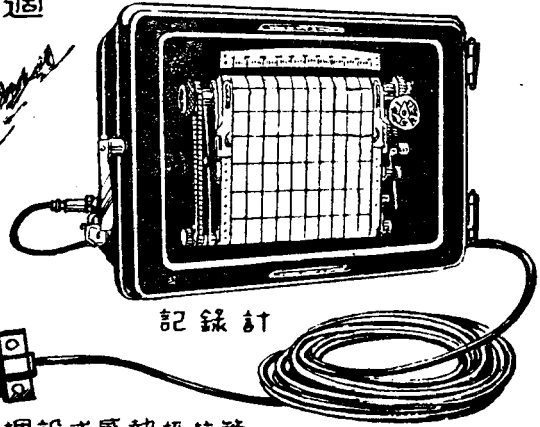
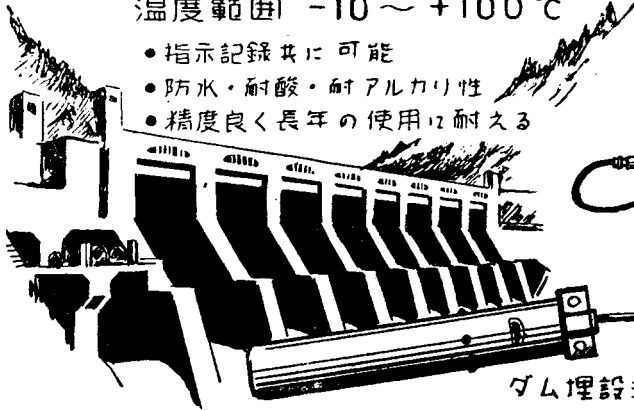
本社 神戸市東灘区臨浜町 九州営業所 門司市小森江(神鋼金属内)
東京支社 東京都千代田区丸ノ内(鉄鋼ビル) 名古屋営業所 名古屋市中村区広井町(名古屋ビル)

ダム埋設用抵抗温度計

ダムの長期に亘る調査に好適

温度範囲 -10 ~ +100℃

- 指示記録共に可能
- 防水・耐酸・耐アルカリ性
- 精度良く長年の使用に耐える



記録計

ダム埋設式感熱抵抗管



株式会社 千野製作所

東京都板橋区板橋町3~78 電話(96)0285・2570・4087

日東の エラストイト

道路舗装、貯水池プール
防沙堤、堰堤、橋梁
水カダム、耐酸防水
ビルディング屋上防水

(カタログ進呈)

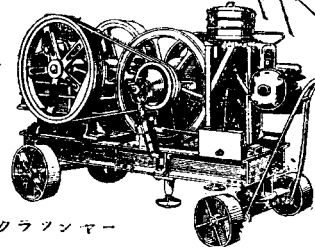
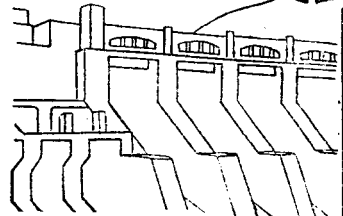
錫印エラストイト 製造発売元
株式会社 日東商會

本社 大阪市北区電授野町140 電話(35)1503・3436
出張所 名古屋市西区新道町6ノ22 電話西 2459
工場 大阪府中河内郡加美村長沢町

前川の 建設用機械



ブレークラツシヤ
チャイレートリ
コンクラツシヤ
クラツシヤ
ユニカルホルミル
チュフホルミル
ダブルホルクラツシヤ



ポータブルクラツシヤ

鉱山・土木機械製作
株式会社 前川工業

大阪市阿倍野区万代東1の1
電話 住吉 (67) 2704番

エンジニア試験機

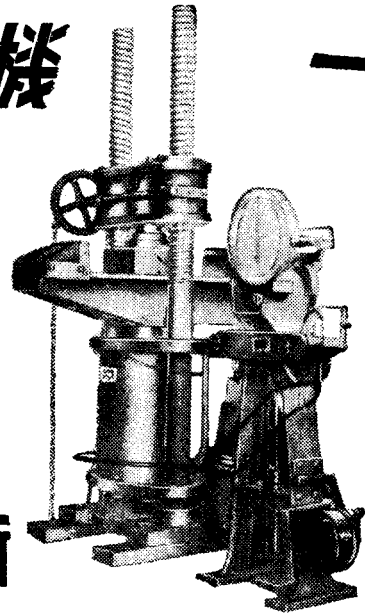
セメント・コンクリート試験機
 道路材料・土質試験機
 金属材料試験機
 其他試験機全般



株式会社

高砂森試験機製作所

東京都品川区東大崎一丁目五〇八
 電話 大崎 (49) 6248・6249
 秋田工場 秋田県仙北郡高梨村戸地谷
 電話 大曲 316



特殊衝刃式精密油圧型
 耐圧及彎曲試験機
 能力 100 噸・200 噸

優良取次書籍一覽表

書名	著者	発行所	定価	送料
土木日記 (1954)		鉄道時報局	130.	10.
建築日記 (〃)			130.	10.
保線日記 (〃)			130.	10.
電気日記 (〃)			130.	10.
建設機械施工積算要覽	高橋吉雄	理工図書 K. K.	250.	30.
最新土木施工法	磯崎伝作	"	600.	70.
土木技術シリーズ { (1) ダムの地質設計 (2) 路床路盤の設計 (3) 井筒の設計と施工	田巻中内藤	"	200.	30.
	藤	"	200.	30.
	藤	"	200.	30.
最新コンクリート材料と配合設計	岩本進	"	250.	30.
土木耐震学	物部長穂	"	400.	45.
最近に於けるコンクリートダムの施工法	遠藤虎松	"	150.	30.
土木工事歩掛及び施工標準	良本正勝	"	450.	50.
土木建築応用力学 (静定編)	結城朝恭	"	200.	30.
AEコンクリートの性質とその施工	山田順治・磯崎正晴	"	450.	50.
土木設計便覧	土木設計便覧編集委員会	丸善出版 KK	1 600.	80.
コンクリート便覧	近藤泰夫	国民科学社	400.	50.
水理学 (増補改訂版)	物部長穂	岩波書店	950.	95.
土質力学	最上武雄	"	250.	30.
コンクリートパンフレット 1号~29号		日本セメント技術協会	各 60.	10.
基礎の支持力論	星 塾 和	コ ロ ナ 社	280.	30.
土木工学実用便覧	本間 仁 外30名	"	1 000.	80.
建設機械施工法便覧	伊 丹 康 夫	"	500.	50.

文化の動脈——道路！

道路は耐久性の強いポゾリス・コンクリートで
 凍結融解試験の結果、ポゾリス・コンクリート
 は優れた耐久力をもつことが証明されています

使用例抜華（昭和28年10月発行）

東京都市計画第四号路線（雑誌「道路」27年
 9月号参照）・国道第五号線（報告書御中越次第
 送呈）・国道第十号線・箱根国道・長岡市内道
 路・新潟県道等

最も良い最も経済的なコンクリートを作る

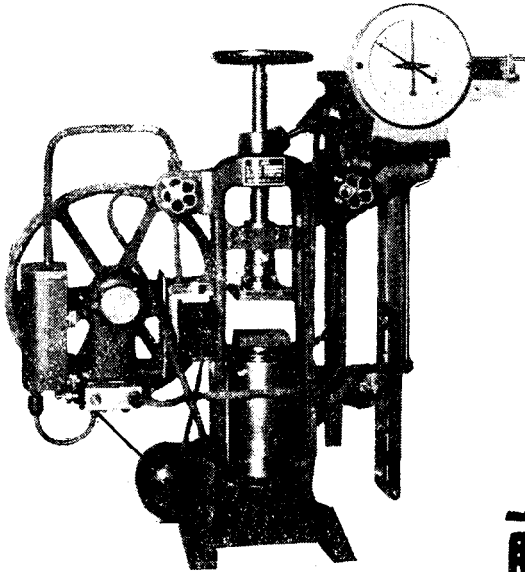
ポゾリス
 セメント分散剤

製造 日本曹達株式会社
 東京都港区赤坂表町四丁目

発売 日曹商事株式会社
 東京都中央区日本橋小町三丁目

・写真・東京都市計画第四号路線
 ・説明書御中越次第送呈いたします

最高水準を行く試験機



藤井油圧式耐圧試験機

製作品目

セメント・コンクリート試験機
 各種材料試験機
 精密機器



藤井精機株式会社

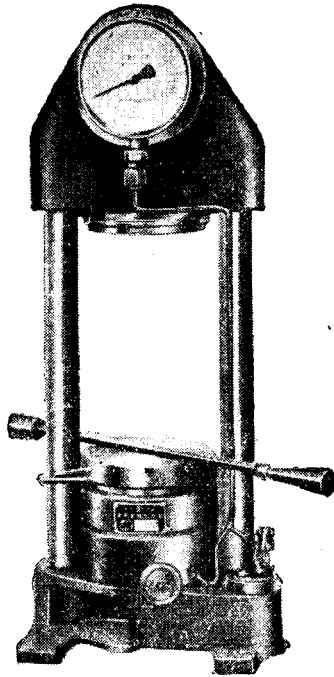
川崎市木月佳吉町1885番地

電話 中原 616 番

新しい技術と古い歴史



試験機は東衡



可搬式コンクリート試験機

1 試験機一般 4 電機一般

2 衡機一般

3 歪計及

特許歪測定塗料

A 電気式貨車重量計

B " 自動車重量計

C " クレーン重量計

L " 索引力計

E " 振動計

F " トルクメーター

株式会社 東京衡機製造所

営業所 東京都品川区北品川 4-516 電話大崎 (49) 1883-5(3)
 大阪出張所 大阪市東区今橋 2-19 電話北浜 (23) 3491
 福岡出張所 福岡市雁林町 10 電話西 (2) 418

新しい特許が
加わりました

三菱鉛筆の芯は、すべて焼成後に特殊油脂加工をしておりますが、No. 9000 三菱精密製図用鉛筆は、従来の特殊加工 (PAT. No. 111938) とさらに新しい特許 (PAT. No. 186549) を加え次のような特性を与えました。

A—黒鉛粒子が紙面に緻密に附着します。

B—光線遮断力の一層の増加により鉛筆製図そのままから、直接にクッキリとした感光図面が得られます。これがトレーシング用として最大の特長です。

No. 9000 三菱精密製図用
9H~6B 17硬度
1ダース ¥ 240



三菱鉛筆

先づ共に世界の水準を抜く……

革命的防錆塗料

Guboid™

ズボイド

船舶に

橋梁に

タンクに



大日本塗料株式会社

土木建築設計施工

鹿島建設株式会社

社長 鹿島守之助

本社 東京都中央区横町二丁目三番地
電話京橋(56)6211~5・8621~9
支店 札幌・仙台・横浜・名古屋・大阪・広島・高松・福岡

土木建築設計施工

西松建設株式会社

取締役社長 西松三好

本社 東京都港区芝西久保櫻川町十三
電話芝(43)代表・4101~10・3552
支店 東京・仙台・大阪・福岡・高松
営業所・出張所・他全国各地

建築・土木 清水建設株式会社

社長 清水康雄

本社 東京都中央区宝町二丁目一番地
電話京橋(56) 代表 4181(10)
5181(10)
8411(10)
支社 札幌・仙台・金沢・福岡
所在地 高松・大阪・名古屋・広島

道路建設

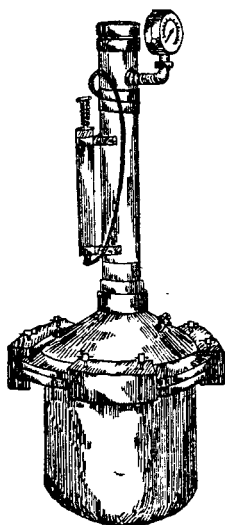
土木工事・運動場建設
アスファルト乳剤製造
マルチ工法施工

日本道路株式会社

本社 東京都中央区宝町2~1(清水建設ビル)
電話 京橋(56) 4181~9 } 内線 {309
5181~9 } 310
取締役社長 太田稔
大阪支店 大阪市西区土佐堀通り二ノ二
名古屋, 仙台, 札幌, 福岡, 浜松
営業所 宇都宮, 水戸, 富山, 広島, 沖繩
乳剤工場 東京都大田区南六郷三ノ廿一ノ七
電話蒲田(03) 4819
機械工場 東京都大田区原町一四八
電話蒲田(03) 4811

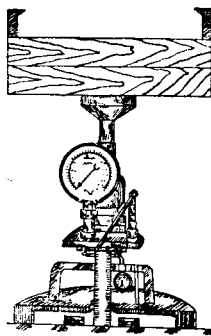
土木試験機

圓井井



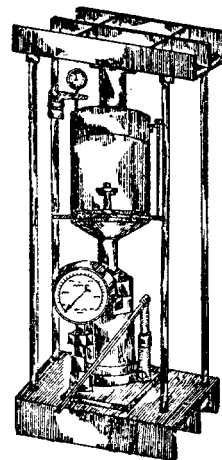
エアメーター (空気量測定器)
A.E.コンクリート試験用

C.B.R土質試験機



Field Test

コンクリート・土質試験機専門



Lab. Test

株式会社 圓井製作所

本社 大阪市城東区蒲生町四丁目四〇一
電話 城東 (33) 4083
東京出張所 東京都港区芝公園十四号地九
電話 芝 (43) 3097

受験者のための

測量技術講座

全10巻

- 1. 測量に必要な数学
東大教授 丸安 隆和著
A 5 p 120 ¥ 200
- 2. 測量法と測量
建設技官 大久保武彦著
A 5 p 150 ¥ 170
- 3. 地形測量
建設技官 嘉藤 種一著
A 5 p 190 ¥ 250
- 4. 写真測量
建設技官 武田 通治著
A 5 p 150 ¥ 220
- 5. トラバース測量・水準測量
東大教授 丸安 隆和著
A 5 p 150 ¥ 230
- 6. 三角測量
建設技官 斎藤 暢夫著
A 5 p 150 ¥ 220
- 7. 路線測量
元国鉄技師 桑原彌寿雄著
A 5 p 200 ¥ 330
- 8. 応用測量(河川・鉱山・農地・森林)
佐島・下村・福田・萩原共著
A 5 p 200 ¥ 260
- 9. 地籍測量
建設技官 小山 恒三著
A 5 p 350 ¥ 400
- 10. 地形図の読み方と図式の説明
建設技官 西島 巖著
A 5 p 120 ¥ 180

—送料各冊30円—

わが国唯一の
技術文庫

OHM文庫

土木関係 全15冊

土木機械施工の計画法 92頁 90円

建設省技術員養成所長・工博 斎藤義治著
機械施工の主眼は能率の向上が第一である。筆者は機械施工に従事している技術者、勉学中の学生のため、機械施工の合理的設計、能率的運営、正しい施工法を詳述して、機械施工の真価を発揮できるように指導と助言を与う。

現場コンクリートの試験方法と作業管理 160頁 140円

東大教授・工博 丸安隆和著
コンクリート界の第一人者である著者が文字通り現場コンクリートはいかに試験すべきか、その配合設計、骨材試験等更に現場における品質管理の方法、理念までを全九章に亘って詳しく述べている。土木技術者必読の書。

土質力学からみた道路の設計施工法 140頁 120円

日大教授 卷内一夫著
近年交通量の増大に伴ない、土質研究の進展とともに道路構築では特に路床路盤の関係が重要視されてきた本書はこれらの関係を平易でしかも現場で設計施工を行う際に直接活用できるように実際の数値とデータを豊富にした。

土質力学演習 184頁 170円

東大助教授 三木五三郎著
土工学で最も関心を寄せられているものにコンクリートのほかに土の本質の問題がある。本書はこの道の権威によつて土の力学を十二分に究明すべく問題を要点・例題・演習問題の三つに分けて解説を試みた会心の作である。

アースダム 115頁 120円

東北大教授・工博 河上房義著
ダムのうちでも種々の特異性を持つアースダムについて、初心者にもわかりやすくその起源、沿革から筆を起し、アースダムの種類、材料また特殊技術による安定感からその理論に至るまで明細な図を引用して懇切に解説した。

昭和29年度オーム社版

土木・測量日記

ポケット型 ¥ 120 円 10

使つて便利・重宝な 贈つて喜ばれる

—重要資料—

数学公式、数表、測量(基本、距離測量、角測量、トラバース測量、水準測量、地形測量、面積及び土量計算、路線測量)水に関する測定、コンクリートとその試験、土に関する資料

好評発売中!!

砂利道の建設と補修 16頁 144円

建設省・工博 谷藤正三著
道路工学で最も面倒な部門である砂利道の建設、補修上の諸問題を力学的な検討から設計計算、工事の実施まで著者永年の体験に基き平明な筆致をもつて書かれており、特に複雑難解を極めている路盤の応力、耐力を究明した。

合成桁 92頁 100円

阪大教授・工博 安宅勝著
鋼、コンクリート、溶接の総合技術の進歩によつて近年実用化されつつある合成桁について、その基礎理論及び計算を展開し、各種応用と施工について著者の創意を折込み平易に解説し更にアメリカ、ドイツの資料を加う。

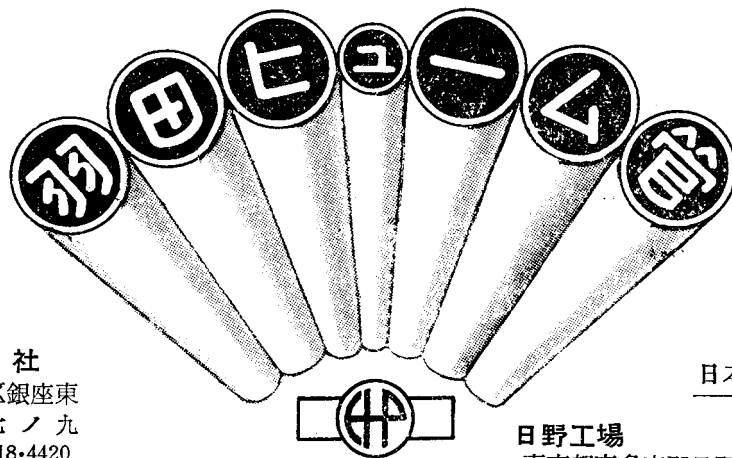
地氾りとその対策 110頁 120円

建設省 福岡正己著
最近土工学上の問題として取上げられている地氾り現象についてその基礎解説をなし、国内各地で実施された生きたデータを扱い乍ら地形調査、土質調査からその除去対策までを具体的に述べており、世界最初の文献である。

オーム社

東京都千代田区神田錦町3の1 (振替東京20018)
京都市河原町通り四条上ル (振替大阪69205)
大阪市淀川区長柄中通り2の10 (振替大阪10884)

上下水道には定評ある

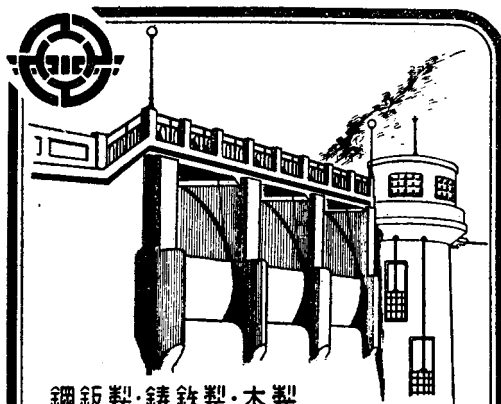


本社
東京都中央区銀座東
四丁目七ノ九
TEL (56) 5018-4420

日本工業規格品

羽田ヒューム管株式会社

日野工場
東京都南多摩郡日野町日野1097番地
TEL 日野 15. 45
熊谷工場
埼玉県熊谷市大麻生2000番地
TEL 熊谷 7 8 8



鋼鉄製・鑄鉄製・木製

水門は専門メーカー

株式会社

丸島水門製作所

大阪市生野区雀橋北之町一丁目五五八八
TEL・天王寺(代表)8031-3

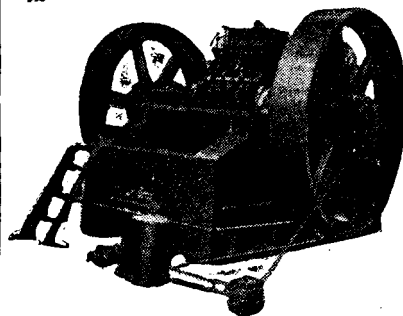
株式会社 大塚工場

東京都港区芝三田豊岡町66
電話三田(45)1161~4

土木用機械

最古の歴史
最新の技術

各種破砕機
各種ポンド
各種石



鉾山用機械

ブレーキクラッシャー

営業品目

熊沢式 クラッシャー 砕石装置
同 セメントガン バケットエレベーター
同 トロンメル ベルトコンベアー
同 浚渫装置 其の他諸機械設計製作
土砂採取装置 中古機械の再生販売

熊澤機械株式会社

本社 東京都中央区新富町3-1
電話 築地(55) 1960, 1961, 1962
工場 東京都江東区深川豊洲町4-5
電話 深川(74) 1272

土木・鉱山機械設計・製作・販売 株式会社 越ヶ谷製作所

東京都中央区日本橋蛸殻町2の8
電話 兜町(67) 3768
本社 埼玉県越ヶ谷町1632
工場 電話 越ヶ谷177・164

~~~~ 営業種目 ~~~~

ポータブルクラッシャー・ブレーキクラッシャー(各種)
ロードローラー(ダンプ型・マカダム型各種)
セメントガンN型, B型, 砕石プラント, 土運車, 鉱車, コンクリートミキサー-其の他

上下水道管 並 瓦斯管

日本エタニツトパイプ株式会社

本社 東京都中央区銀座東五丁目二番地
電話 銀座(57) 4101-6番
大宮工場 埼玉県北足立郡與野町上落合5の749
電話 大宮 二七九番・二一八番
四国工場 香川県高松市屋島西町二二七六番地
電話 屋島 三十六番
蒲田 東京都大田区南六郷町三ノ二番地
鋳物工場 電話 蒲田 二八三六番

港湾浚渫埋立並一般土木工事

東亞港湾工業株式会社

取締役社長 岡部三郎
工学博士

本社 東京都港区芝田村町2の10
電話 銀座(57) 3771・4305・4330
出張所 横浜・千葉・室蘭・長府・大阪・新潟・大牟田・高松・浜松

S U I D O



K I K O

古い歴史・厚い信用

技術と性能を誇る!

急速濾過装置

ベンチュリーメーター

塩素滅菌機 水位計
其他水源地浄水場並工業用水諸機械

水道機工株式会社

東京都中央区日本橋吳服橋三ノ七
電話 千代田(27) 3636・3637・3638

西部総代理店 横手産業株式会社
大阪市西区江戸堀上通一ノ二五 電話(土佐堀)3558・355

北海道代理店 中山機械商事株式会社
札幌市南二条西一丁目三 電話 5010-5013

トランシット・レベル 平板測量器(其他在庫豊富)

測量器械の修理は当工場ですばやく御引受致します

~~~~ 営業品目 ~~~~

測量器械・製図器械・度量衡器
計量器・製図用文具・製図用紙

合資会社 三笠商店

東京都中央区日本橋室町四ノ一
電話 日本橋(24) 0889番

電源開発調査・測量・設計 地質調査

社団法人

日本産業再建技術協会

理事長 久保田 豊

本部 東京都千代田区内幸町二ノ十八

電話 銀座(57) 0216・4596
3059・3065 番

東北支部 仙台市国分町九七(3710番)
北海道支部 札幌市南五条西六ノ五(0985番)

架空索道 設計・工事
 ケーブルクレーン
 吊橋用金具 設計・製作
 鋼索・麻索

ディーゼルエンジン
 コンベアベルト・ベルト・ホース類
 土木用諸機械



三寶商事 株式会社

本社 東京都中央区日本橋茅場町1ノ4
 電話 兜町 (代表) 1141-5
 大阪支店 大阪市北区堂島浜通り1ノ61 電話福島2522・5490
 小倉支店 小倉市砂津浜田724 電話小倉80・1158
 札幌支店 札幌市札幌大通り西5ノ11
 (日本火災海上札幌ビル) 電話 (2) 1268
 出張所 神戸・名古屋・長崎・広島・福岡・仙台

鉄骨  鋼橋

鉄塔・鉄構・電弧溶接
 設計・製作・施工補修

本社大阪支店工場

大阪市大正区福町2丁目35
 電話 泉尾 (65) 1243~6

東京支店工場

東京都江東区南砂町4丁目624
 電話 深川 (64) 4131~5

松尾橋梁

橋梁・鐵骨



水門 鉄塔 其の他
 鉄構物 設計
 製作 施工

高田機工株式会社

大阪市西成區津守町西六丁目一番地
 TEL 天下茶屋 (66) 5831~5
 東京 大阪 廣島



リ・ロイ社

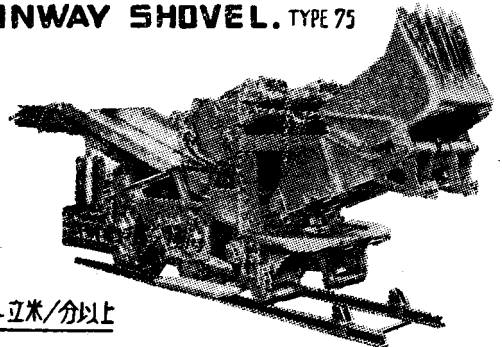
ジャンボ・ワゴンドリル
 各種鑿岩機・ポータブルコンプレッサー



グッドマン社

コンウェイシロベル各種・ベルトコンベア
 シェーカーコンベア・ダックビル・ロコモタイプ

CONWAY SHOVEL. TYPE 75



1.4立米/分以上

Sole Agency C. T. Takahashi & Co.
 Seattle 4, Wash U. S. A.

輸入元 三國商工株式会社
 總販賣店

東京都千代田區神田五軒町四 電話下谷(83) 代1257~9, 1250

コンクリート伸縮目地板

エラストイト

(別名ジョイントイト)

アスファルト及セメント

防水工事

東京都千代田区 神田小川町1-8 高山工業

セメント防水剤
WATERPROOF
ウオ-タイト

断熱材

S.Kインシュライト

壁・天井材・木毛セメント板

株式会社 電話神田 { 1301
1302
3400

株式会社

東京鉄骨橋梁製作所

本社及
び工場 東京都港区西芝浦四丁目四番地
電話 三 田 (45) 1145~9・3958

~~~~ 営業種目 ~~~~

- 鉄骨・橋梁の設計・製作
- 各種鉄構物の製作・加工
- 機械器具の製作修理
- 電弧溶接工事一式
- 上記に附帯する工事の請負

株式会社 横河橋梁製作所

本社 東京都千代田区丸ノ内一ノ二
(三菱仲二八号館)
電話東京(28)代表2151~58

工場 東京都 芝 浦・深 川

~~~~ 営業種目 ~~~~

- 各種橋梁・転車台・遷車台・溶接・鉸鉸・鉄骨
- 鉄塔・水圧鉄管・起重機・鋼構造物
一式 各新改造修理ノ設計製作
現場施行等急需ニ応ズ

株式会社 宮地鉄工所

本社及工場 東京都江東区南砂町9~2470
電話 深川(64) 4141~4145

— 営業種目 —

1. 橋 梁・鉄 骨・鉄 塔・設 計・製 作 及 架 設
2. 鉄 槽・水 力 鉄 管・水 門・設 計・製 作 及 組 立
3. 起 重 機・推 揚 機・輸 送 機・設 計・製 作 及 据 付
4. 鋼 構 造 物 設 計 製 作 及 電 弧 溶 接 工 事 一 般

セメントガン

機械完備・技術陣充
実・全国各地ニ出張
施工・型録贈呈

堰堤・隧道・貯水池・
濾過池・配水池等ノ完
全防水・水路・道路ノ
舗装・橋梁ノ補修・

水道企業株式会社

本社 大阪市北区中之島三ノ三朝日ビル九階
電話北浜 293 1304~9
営業所 東京都中央区銀座西六ノ三朝日ビル二階
電話銀座 294 0
" 名古屋市中区広小路通二ノ十一 朝日ビル六階
電話本局 1375~9

DOBOKU-GAKKAI-SHI

VOL. XXXVIII. NO. 12, DEC., 1953.

(JOURNAL OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS)

CONTENTS

Papers

	Page
On the Bending Moment of Slab Supported by Stringers of Deck Type Steel Highway Bridges <i>By Masao Naruoka, C.E. Member</i>	1
On the Drainage of Protected Low Land Connected with River Improvement <i>By Ryūji Watanabe, C.E. Member</i>	4
On the Stresses of Rail Web <i>By Yoshinosuke Yasoshima, C.E. Member</i>	9
On the Shock Wave in the Expanding Channel <i>By Sukeyuki Shima, C.E. Member, Kiyoshi Horikawa, C.E. Assoc. Member</i>	14
The Stability of the Well-Foundation under the Lateral Force <i>By Takeichirō Ikehara, C.E. Member, Akira Yokoyama, C.E. Assoc. Member</i>	19
Discussions	24
Contribution	26
Abstracts	28
Lecture	33
News	37

OFFICE

No. 4 2-CHOME, OTE-MACHI, CHIYODA-KU,
TOKYO JAPAN.